

# 平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人グリーンパートナーおかやま

## 1 事業実施の成果

今年も里海シンポジウムでは、課題であるマイクロプラスチック問題を取り上げたほか、様々な観点から瀬戸内海のごみ問題を検証し海のごみはどこから流れて来るのかを論議した。海底ごみにかかる底引き網体験学習事業では、実際の底曳網漁を見学したり、水揚げされたごみを分別計量することで、ごみを「見える化」することにより参加者に実感をもってごみ問題を捉えて貰うことができた。また、ワークショップにより「海ごみ問題・マイクロプラスチック問題」を自らの課題として認識してもらい、環境保全に対する意識の醸成を図ることができた。

その課題を踏まえ、河川ごみの調査や清掃活動につなげ、より認識を深め課題解決へと導くことができた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
まちづくり、村おこしを目的として行う花づくり等の植栽事業	植物、花植栽、清掃、草刈り	実施なし	—	—	—	—
里山再生等の地域グリーン運動に関する事業	清掃、下草刈り	実施なし	—	—	—	—
ボランティア養成事業	体験学習 ボランティア	実施なし	—	—	—	—
植物の育成を通じ、自然体験学習等の人と自然にやさしい社会づくりをめざす学習、交流、広報事業	里山再生事業 in 瀬戸内海国立公園 天目山	実施なし	—	—	—	—
海底ごみ、河川ごみ等のごみを無くする啓発活動事業	底引き網体験学習 「海底探検隊2018」	9月17日 10月28日	備前市日生 小豆郡土庄町	8人 8人	一般20人 子ども12人 一般50人 子ども8人	2,121

平成30年度 活動計算書  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで  
特定非営利活動法人グリーンパートナーおかやま  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	
2. 受取寄附金		
受取寄附金		
オフィスダン	129,600	
(株)荒木組	50,000	
(有)スキルアップ	10,000	
(株)小倉組	20,000	
(株)山陽マルナカ	20,000	
高松栗林ライオンズクラブ	29,000	
ニキタケシ	10,000	
ナナセ(株)	5,000	
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		
(財)セブンイレブン記念財団	662,040	
地球環境基金助成金	1,000,000	
4. 事業収益		
5. その他収益		
受取利息	5	
雑収益		
経常収益計		1,935,645
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
臨時雇賃金	244,200	
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
諸謝金	100,000	
人件費計	344,200	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費	307,890	
施設等賃借料	1,034,978	
減価償却費		
広告宣伝費	467,640	
通信費	14,000	
消耗品費	69,784	
その他経費計	1,894,292	
事業費計		2,238,492
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	50,480	
旅費交通費	71,120	
減価償却費		
広告宣伝費	90,000	
その他経費計	211,600	
管理費計		211,600

経常費用計		2,450,092
当期経常増減額		-514,447
Ⅲ 経常外収益		
経常外収益計		0
Ⅳ 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		-514,447
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		-514,447
前期繰越正味財産額		-848,479
次期繰越正味財産額		-1,362,926

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産増減の部」と「指定正味財産増減の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

Ⅰ 経常収益

1. 受取寄附金  
  受取寄附金振替額

Ⅱ 経常費用

2. 事業費  
  援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人グリーンパートナーおかやま

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	771,338		
流動資産合計		771,338	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			771,338
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	220,040		
前受民間助成金	260,000		
流動負債合計		480,040	
2. 固定負債			
長期借入金	1,654,224		
固定負債合計		1,654,224	
負債合計			2,134,264
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-848,479	
当期正味財産増減額		-514,447	
正味財産合計			-1,362,926
負債及び正味財産合計			771,338

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
  - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
  - 1 指定正味財産
  - 指定正味財産合計
  - 2 一般正味財産
  - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（計算書類の注記）」）  
計算書類の注記

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算していません。

・〇〇引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

3. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	海ごみから 流域環境を 考えるプロ ジェクト	海ごみから 流域環境を 考えるプロ ジェクト		事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益				0		0
1. 受取会費				0		0
2. 受取寄附金				0	273,600	273,600
3. 受取助成金等	662,040	1,000,000		1,662,040		1,662,040
4. 事業収益				0		0
5. その他収益				0	5	5
経常収益計	662,040	1,000,000		1,662,040	273,605	1,935,645
II 経常費用				0		0
(1) 人件費				0		0
給料手当				0		0
臨時雇賃金		244,200		244,200		244,200
諸謝金		100,000		100,000		100,000
人件費計	0	344,200		344,200	0	344,200
(2) その他経費				0		0
業務委託費				0		0
会議費				0	50,480	50,480
旅費交通費		307,890		307,890	71,120	379,010
広告宣伝費	467,640			467,640	90,000	557,640
施設等賃借料	194,400	840,578		1,034,978		1,034,978
通信費		14,000		14,000		14,000
消耗品費		69,784		69,784		69,784
その他経費計	662,040	1,232,252		1,894,292	211,600	2,105,892
経常費用計	662,040	1,576,452		2,238,492	211,600	2,450,092
当期経常増減額	0	-576,452		-576,452	62,005	-514,447

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

6. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

7. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品						
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計						

8. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
役員借入金	850,493	803,731	0	1,654,224
合計	850,493	803,731	0	1,654,224

9. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
委託料		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
未払金		
役員借入金		
貸借対照表計		

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにす

- ・ 現物寄附の評価方法
- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ 重要な後発事象
- ・ その他の事業に係る資産の状況

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人グリーンパートナーおかやま

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
中国銀行普通預金 岡南支店	771,338		
流動資産合計		771,338	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			771,338
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用			
(財)セブンイレブン記念財団 H30年度残余金	220,040		
前受金			
あいおいニッセイ同和 2019年度	250,000		
一般財団法人セブンイレブン記念財団	10,000		
流動負債合計		480,040	
2. 固定負債			
長期借入金			
藤原 瑠美子	1,654,224		
固定負債合計		1,654,224	
負債合計			2,134,264
正味財産			-1,362,926

前事業年度の年間役員名簿

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

特定非営利活動法人グリーンパートナーおかやま

No	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	藤原 瑠美子	[Redacted]	30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
2	副理事長	荒木 雷太		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
3	副理事長	嶋 一徹		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
4	理事	太田 修二		30年4月1日 ～31年3月 <del>31</del> <sup>16</sup> 日	報酬なし
5	理事	井上 貴司		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
6	理事	土師 和也		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
7	理事	七宮 隆		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
8	理事	安藤 弘子		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
9	理事	岡崎 豊		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし
10	監事	竹村 高志		30年4月1日 ～31年3月31日	報酬なし